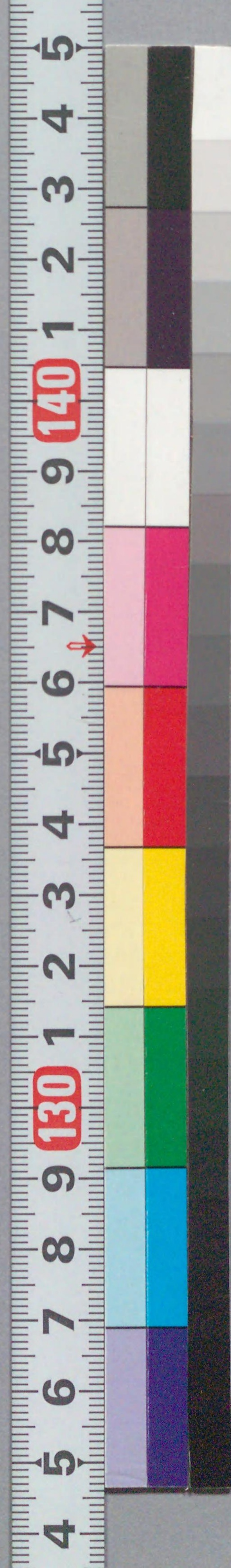


賽山伏狐終怨

207  
414



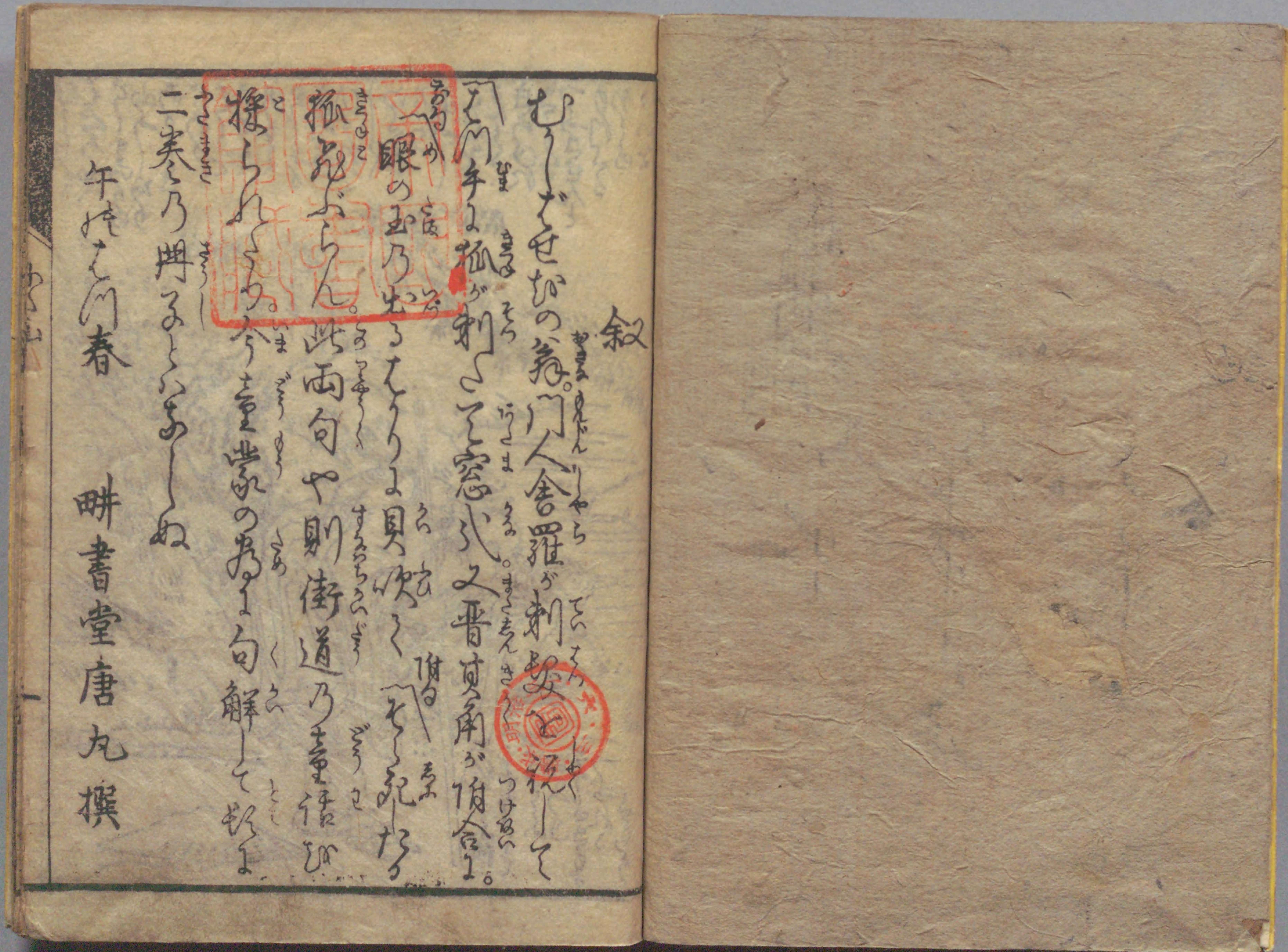
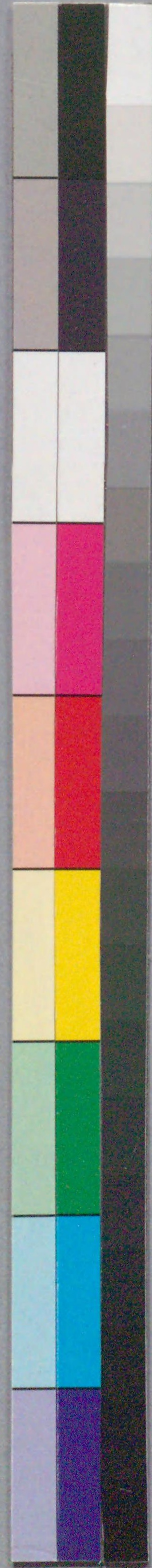


賽山伏狐修怨  
萬古集  
二冊

207  
414

明治十年





午時三刻春

研書堂唐丸撰

二巻乃冊子とあるぬ

採られし今世家の名は句解と銘す

孤花ぶらん此両句や則街道乃重信

眼の玉乃出るとりよ貝吹くそ死たる

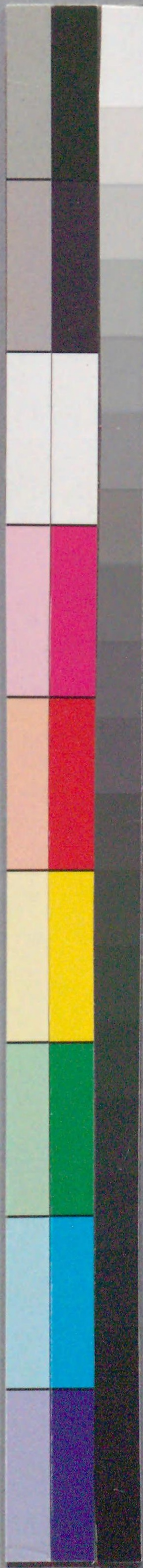
門手は孤が刺して窓式又晋其角が伯合

むしどせおの義門人舎羅が刺安と

叙







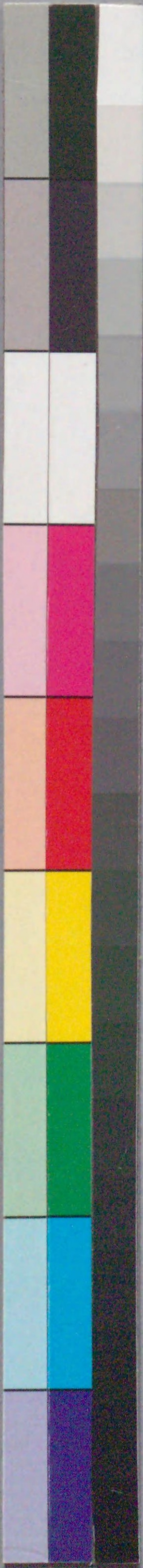




















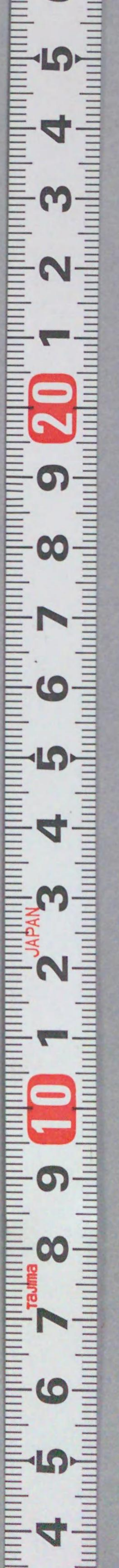










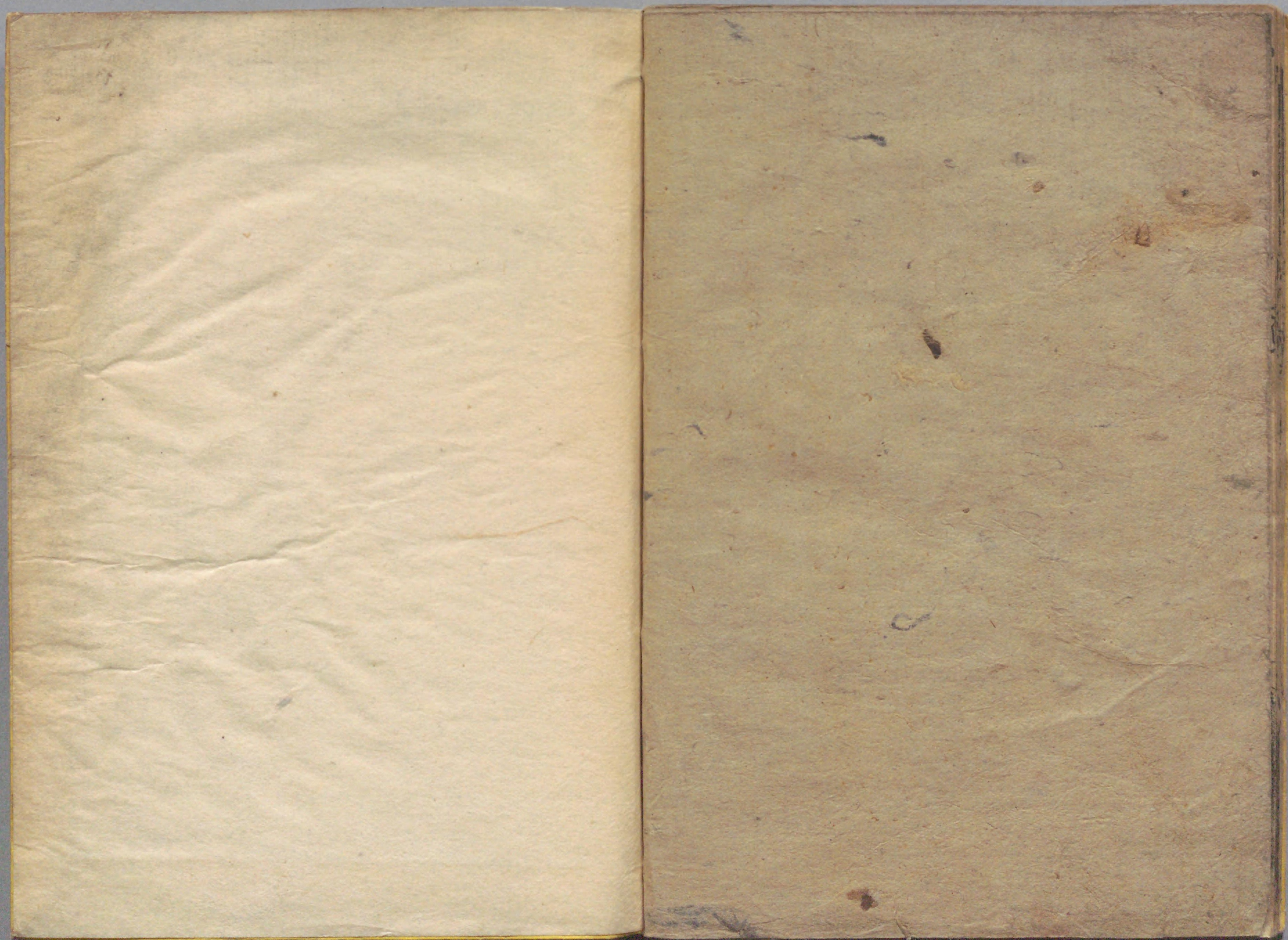
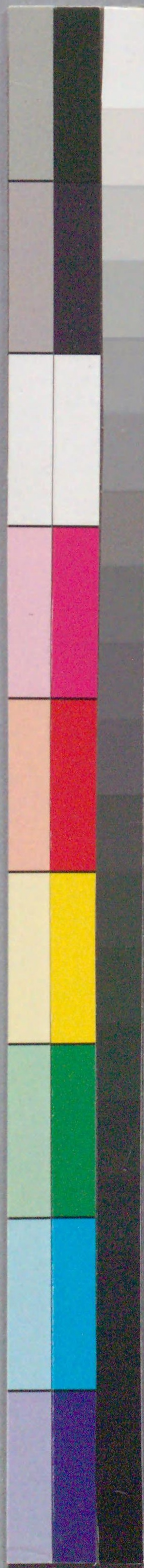




207  
414



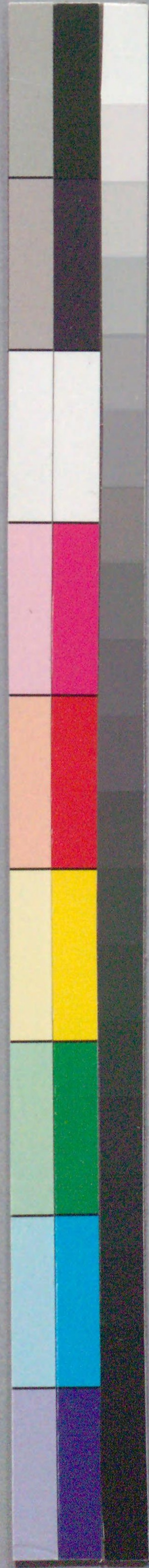




国立国会図書館 賽山伏狢狐修怨：2巻 207-414

ガラス使用





国立国会図書館 賽山伏狐修怨：2巻 207-414



ガラス使用

